

2020年2月14日

関西空港交通株式会社

新型コロナウイルス関連肺炎に関する 安全・安心の取り組みについて

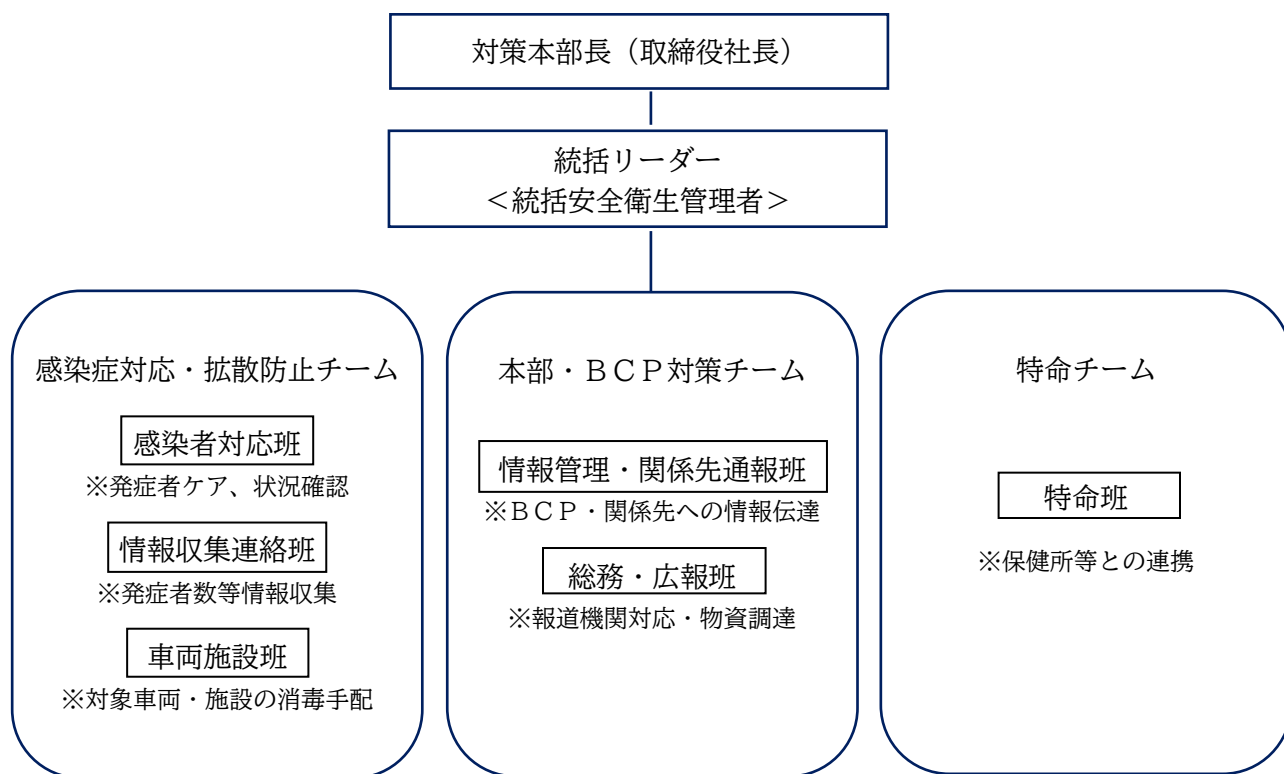
弊社では、「新型コロナウイルス関連肺炎」を含む感染症に対して、お客さまや従業員の健康を保全し、安心してご利用いただけるように感染拡大防止対策を進めております。

1. 感染拡大防止の取り組み

- ① 乗務員・のりば係員のサージカルマスク着用
- ② 手指消毒、うがい手洗い、咳エチケットを呼びかけ
 - ※ 従業員用のアルコール消毒液・うがい薬を完備
 - 乗務員に対し携帯用の消毒用アルコールスプレー等を配布
- ③ 赤外線検知型（非接触型）体温計の設置
 - ※ 乗務員への出庫前点呼時等での体温測定を実施
- ④ プラズマイオンクラスター付き車両の導入（53両）
- ⑤ バス車内消毒作業の実施
 - ※ 毎日1回の簡易消毒に加え、通常消毒を通常の4倍の頻度に増回
- ⑥ バス車内・会社施設に空間蒸散型除菌剤を設置
- ⑦ 乗務員に対し作業用手袋を配布
- ⑧ 関西空港旅客ターミナル、主要ターミナルの券売所へ消毒液を設置
- ⑨ 運行管理者による適切な指導と管理
 - ・ 疾病等により安全な運転ができないおそれがある乗務員の乗務停止
 - ・ 出庫前点呼時における健康状態の確認、健康状態を考慮した上での運行管理の実施
- ⑩ その他 情報収集・情報提供の実施
 - ・ 国、府、関西エアポート株式会社等主催の対策会議への参加、情報収集
 - ・ 近隣保健所、近隣医療機関との連携、情報収集
 - ・ お客さま、従業員への適切な情報提供の実施

2. 感染拡大防止体制の設置

対策本部を立ち上げ、事業継続計画に基づく緊急時の対応体制を構築しています。



以上